

感染拡大防止と観光需要回復のための 政策プラン(案)について

観光庁

これまでの観光戦略実行推進会議での議論

- 新型コロナウイルスの感染拡大以降、観光戦略実行推進会議を4回開催し、ポストコロナの観光について有識者も交えて議論。

第37回(R2.6.19)

- 今の時期は、内外の観光客が楽しめる環境の実現のため、施設の改修や経営体制の見直しを行う良い機会。
- 自然を活用したアクティビティや、博物館、美術館、国立公園、農泊などのコンテンツを一層充実させることが重要。

<ヒアリング有識者>

龍崎 翔子 株式会社L&Gグローバルビジネス 代表取締役
 マイク・ハリス 株式会社キャニオンズ 代表取締役
 井口 智裕 株式会社いせん 代表取締役
 石飛 聡司 株式会社mint 代表取締役社長

第38回(R2.7.27)

- まずは国内観光を安心して楽しめる環境を作ることが必要。
- ワークーション普及のために、Wi-Fiの整備等の支援や、休暇の分散化・取得促進等の環境整備が必要。
- インバウンドが戻ってくるまでの間、上質なサービスを求める旅行者誘致に必要な取組を進めることも必要。

<ヒアリング有識者>

八木 朋子 アマン 日本地区統括ディレクター・アマン東京総支配人
 山田 理絵 Urban Cabin Institute ラグジュアリーコンサルタント
 仁坂 吉伸 和歌山県 知事
 高崎 邦子 株式会社JTB 執行役員

第39回(R2.9.29)

- 更なる回復に向けて、個人旅行やインバウンド向きの施設への改修、事業承継の支援、外国語の看板や案内、ワークーションをはじめとした旅行市場の拡大等の幅広い対策が必要。
- 観光の復活のためには、省庁間の縦割りの打破が必要。

<ヒアリング有識者>

矢島 義拡 株式会社池の平ホテル&リゾート 代表取締役社長
 松山 知樹 株式会社温故知新 代表取締役
 小野 与志雄 株式会社宝川温泉 汪泉閣代表取締役

第40回(R2.11.16)

- 内外の観光客に楽しんでもらえるコンテンツづくりが重要。
- 宿泊施設について、今後の変化を見据えた施設改修、複数の宿泊施設の提携、街全体の外観改善や案内板整備等をしっかりと支援することが必要。

<ヒアリング有識者>

江崎 貴久 有限会社オズ 代表取締役・旅館海月 女将
 守護 彰浩 フードダイバーシティ株式会社 代表取締役

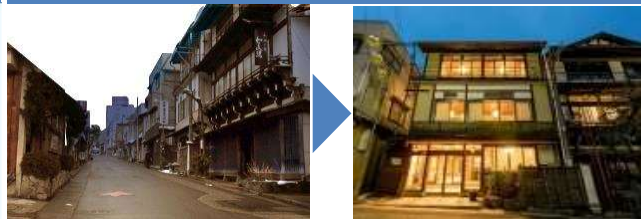
感染拡大防止と観光需要回復のための政策プラン(案)【概要】

- 観光には全国で約900万人もの方が従事。雇用の維持と事業の継続が極めて重要。
- 今後は、**感染拡大防止策の徹底を大前提に、当面の観光需要の回復を担う日本人国内旅行の需要を強力に喚起しつつ、本格的なインバウンド回復に備えた取組を進める。**
- まずは**感染拡大防止策の徹底**。その上で、**Go Toトラベル事業を延長**し、ワーケーション等を普及させつつ、**国内の観光需要を喚起**。
- 併せて、**本格的なインバウンド回復に向け**、国の支援によるホテル、旅館、観光街等の再生、魅力的な滞在コンテンツ造成、観光地等の受入環境整備、国内外の感染状況等を見極めた上でのインバウンドの段階的復活の取組を推進。

(1) 感染拡大防止策の徹底とGo To トラベル事業の延長等



(2) 国の支援によるホテル、旅館、観光街等の再生



(3) 国内外の観光客を惹きつける滞在コンテンツ造成



(4) 観光地等の受入環境整備



(5) 国内外の感染状況等を見極めた上でのインバウンドの段階的復活

実証事業イメージ

感染防止対策を徹底しつつ、管理された小規模分散型パッケージツアー

- ・出国前検査証明の取得
- ・接触確認アプリのダウンロード等

密を避けたポストコロナに相應しい観光メニューを優先的に選定

- ・出国前PCR検査



感染拡大防止策の徹底

- 宿泊・旅行業者等の観光関連事業者が作成した**感染拡大予防ガイドラインの実施の徹底**をお願い。
- **「新しい旅のエチケット」の更なる利用者への周知を実施**。
- 観光地、宿泊事業者等への**感染拡大防止策の導入を支援**。
- Go To トラベル事業において、登録宿泊施設の感染拡大防止策の実地調査を実施。引き続き感染拡大防止策を徹底。

業種別ガイドライン

- ・ 業界団体が感染症専門家に助言を受けながら作成。(国は指導・助言)
- ・ 各エリア・場面ごとにおける留意点、対策等を規定。
- ・ 最新の状況・知見等に対応して随時見直ししていく。

【宿泊関係業界】

作成主体：日本ホテル協会、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟

【旅行関係業界】

作成主体：日本旅行業協会、全国旅行業協会

【貸切バス】

作成主体：貸切バス旅行連絡会（日本バス協会、日本旅行業協会、全国旅行業協会）

【タクシー】

作成主体：全国ハイヤー・タクシー連合会

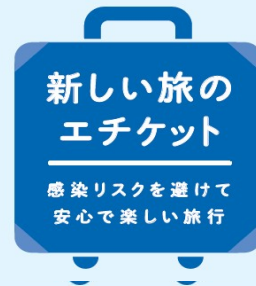
等

旅行者向け「新しい旅のエチケット」

- ・ 旅行者視点での感染防止の留意点等をまとめた「新しい旅のエチケット」（発行元：旅行連絡会※、協力：国土交通省・観光庁）を公表・周知。

※旅行連絡会・・・交通機関や宿泊・観光施設等の旅行関係業界の業界団体等で構成

(例)



旅先の
状況確認、
忘れずに。



マスク着け、
私も安心、
周りも安心。



楽しくも、
車内のおしゃべり
控えめに。

感染拡大防止策の支援



サーモグラフィーによる
モニタリング



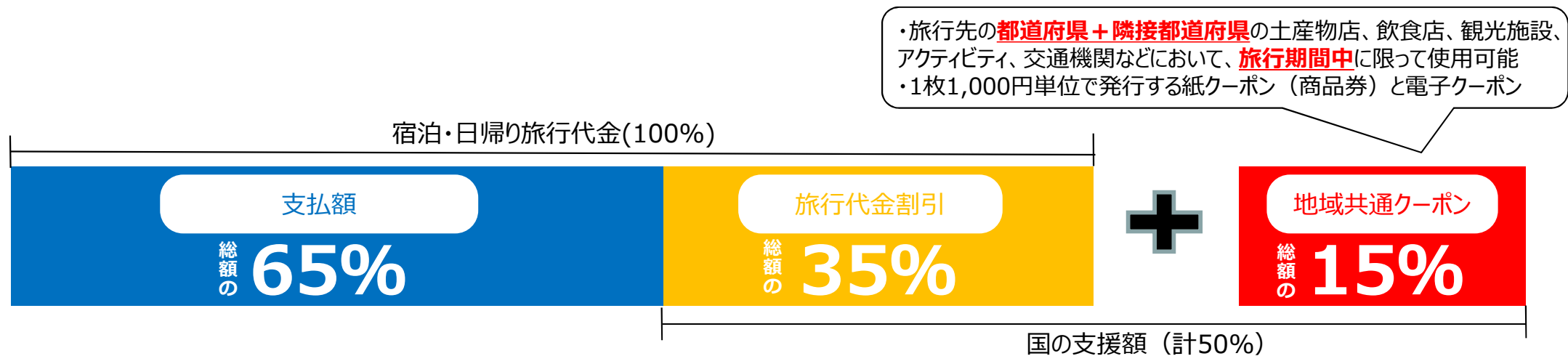
非接触体温計の導入



換気設備の導入

Go To トラベル事業の延長

- 事業者と旅行者の双方において感染拡大防止策を徹底しつつ、**Go To トラベル事業を延長し、感染状況を踏まえつつ適切に運用**しながら、国内旅行需要の本格的回復に結びつける。
- その際、例えば中小事業者、被災地など**観光需要の回復が遅れている事業者・地域への配慮**を行うとともに、**平日への旅行需要の分散化策**を講ずる。



○ Go To トラベル事業における利用実績

期間：7月22日～11月15日

利用人数泊数：少なくとも約5,260万人泊 ※一部推計値含む

割引支援額：少なくとも約2,509億円 ※一部推計値含む

地域共通クーポン付与額：少なくとも約571億円 ※10月1日～12月1日の実績

国の支援によるホテル、旅館、観光街等の再生

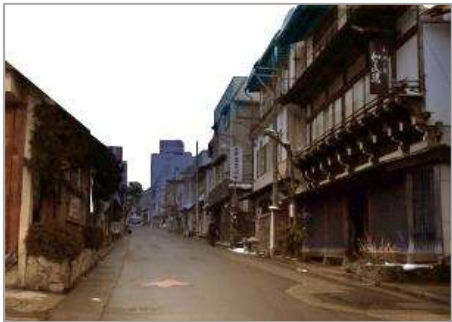
- 観光施設を再生し、さらに地域全体で魅力と収益力を高めるため、**新たな補助制度を創設、融資制度を大幅に拡充**して、**観光施設全体が再生できるような施設改修や廃屋の撤去等を短期集中で強力に支援**。

観光拠点の再生

(地域等が、以下の内容を含む観光拠点の再生計画を策定)

観光施設全体の上質な滞在環境実現

宿泊施設、飲食店、土産物店等の**地域の観光施設全体が上質な滞在環境等を実現できるよう、施設改修補助(負担割合:1/2)を創設**するとともに、宿泊施設の経営革新等についての**専門家の支援を受けられる支援制度、融資制度を大幅に拡充**。



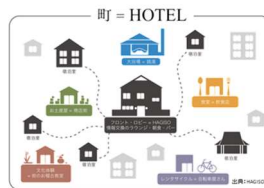
廃屋の撤去等による観光地としての景観改善

地域全体の魅力を高めるため、地域の観光まちづくりの取組と連携した**廃屋の撤去等について新たに支援**し、一挙に観光地としての景観を改善。



宿泊事業者を核とした複数事業者による連携・協業等の促進

宿の事業承継や統合、複数宿が一つのホテルとして運営する取組や、**飲食施設の共有といった複数の宿等が連携した取組、他の事業者と連携した新たなビジネス創出**を支援し、宿の魅力と収益力を向上。



小規模宿泊事業者の協業
(分散型ホテル)

公共施設への民間活力の導入促進

公共施設(国立公園内の施設、文化施設等)へ民間のノウハウ導入を促進すべく、**民間活力を導入する場合の施設改修を支援**し、これらの施設の魅力と収益力を向上。



公共施設への
カフェ等の併設

国内外の観光客を惹きつける滞在コンテンツの充実等

- **観光事業者や観光地域づくり法人（DMO）と、交通事業、漁業、農業、地場産業などの多様な関係者が連携**し、地域に眠る観光資源を磨き上げる取組を支援することで、観光需要の回復・地域経済の活性化につなげるとともに、**地域に残る縦割りを打破し、観光地の整備を進めるための体制を強化**。
- 自然、文化、食などの観光資源を**高付加価値・長期滞在型コンテンツ（スノーリゾート、アドベンチャーツーリズム等）に磨き上げる**取組を推進。
- **デジタル技術を複合的に活用**し、文化芸術や自然等の観光資源を深く体験・体感できるよう磨き上げ。

異業種との連携

交通×観光

通常は船が運航していない時間帯で、無人島の貸切ナイトツアーやサンライズツアーを実施。



漁業×観光

観光客が立ち入りづらい漁業現場の体験ツアーを造成。



スノーリゾート

上質なスキー場の整備、多言語対応、コンテンツ造成を一体的に推進。

(例)



スノーシュートレッキング

アドベンチャーツーリズム

日本の豊かな自然・文化等を体験できるアドベンチャーツーリズムを推進。

(例)



デジタル技術

高精度測位技術や5G等のデジタル技術を複合的に活用し、ポップカルチャーを含む文化芸術や自然等の観光資源を磨き上げ。

(例)



VR×専用スーツ×大自然体験

専用スーツの着用により、触覚・力・温度等を再現し、雪山や火山帯等の体験コンテンツを実現。

観光地等の受入環境整備

- 観光地や国立公園、文化財、文化施設、公共交通機関等における**多言語対応、無料Wi-Fiの整備等、快適に旅行できる受入環境の整備**を実施。
- 100の主要観光地については、2020年度中に、多言語表示の充実・改善、外国人観光案内所等を整備。世界文化遺産、国立公園を含む約150地域については、2020年度中に、多言語解説文を作成。

多言語対応

■ 案内標識の多言語化



■ デジタルサイネージの整備



多言語解説

■ 分かりやすく魅力的な多言語解説の整備



無料Wi-Fi整備



国内外の感染状況等を見極めた上でのインバウンドの段階的復活

- インバウンドについては、**国内外の感染状況等を見極めつつ、段階的回復に向けた取組**を進める必要がある。
- 我が国の安全・安心への取組に関する情報や地域の魅力の発信を通じて**今後の訪日意欲の喚起**を図り、2030年6000万人の誘客につなげる。

インバウンドの段階的回復に向けた 小規模分散型パッケージツアーの実施

- **国内外の感染状況等を見極めつつ、感染状況が落ち着いている国・地域から、主催者がビジネストラックに準じた防疫措置を徹底した形での管理された小規模分散型パッケージツアーを試行的に実施。**

- 感染状況が落ち着いている国・地域からの受入
- ビジネストラックに準じた防疫措置を徹底
(専用車での移動、一般客との接触回避、PCR検査実施等)
- 感染症や旅行業に精通する専門家の意見も踏まえ、ツアーを選定
- 密を避けたポストコロナに相応しい観光メニューを発掘

実証事業イメージ

感染防止対策を徹底しつつ、管理された小規模分散型パッケージツアー



- ・ 出国前検査証明の取得
- ・ 接触確認アプリのダウンロード等



密を避けたポストコロナに相応しい観光メニューを優先的に選定



・ 出国前PCR検査

コロナ禍を経た旅行需要の変化に対応した 訪日プロモーション実施

- **我が国の多様な観光資源の魅力や安全・安心への取組に関する情報の発信等により、訪日旅行に対する不安を払しょくしつつ、コロナ禍を経た旅行需要の変化に対応した訪日プロモーションを実施。**

- 日本政府観光局（JNTO）によるデジタルマーケティング活用
- 地方送客を促す地域の観光コンテンツの発信強化
- JNTOのウェブサイト、アプリ等を通じた安全安心情報の発信
- オリパラを機に訪問する海外メディアに対する働きかけ
- 在外公館によるSNSを含むオンライン媒体での情報発信



安全・安心情報の発信



地域の観光資源の魅力の発信